

2年生最後のゼミ活動

今回、前田舟子先生が率いる2年生の前田ゼミでは、沖縄県本島北部にある海洋博公園に訪れました。海洋博公園に着いて最初に、プロカメラマンの玉城先生に海洋博公園から見える伊江島タッチューを背景にみんなで素敵な写真を撮ってもらいました。写真を見てわかる通り、2年生最後のゼミだけあって、みんな気合が入っていますね。



おきなわ郷土村・おもろ植物園で学ぶ琉球王国時代の歴史

前田ゼミは主に琉球・沖縄の歴史を学ぶことができるとても素敵なゼミです。歴史を学ぶゼミなので今回、海洋博公園の敷地内にある「おきなわ郷土村・おもろ植物園」に行ってみました。おきなわ郷土村では、琉球王国時代（中でも17~19世紀頃）の沖縄の村落を忠実に再現しているので、琉球王国時代の村落を実際に目で見て確認してみたい方や琉球王国について勉強している方々には是非とも行ってほしいです。



←マップを見る限り、おきなわ郷土村・おもろ植物園の敷地が広いことが分かります

↓地頭代を説明する前田舟子



最初に地頭代の家（ジトゥデーヌヤー）を見学しました。地頭代とは琉球王国時代、領主に代わって村の行政を行った者で、間切番所の最高責任者として、耕地の分配や林野の保護、諸税の徴収や上納など、色々な行政を監理していました。地頭代は百姓の有力者の中から任命され、身分は百姓ですが、在職中は「親雲上【ペーチン】」の称号が与えられました。地頭代の家は、一般の民家に比べるととても大きくて、地頭職にしか許されていない瓦屋根構えの屋門があります。

次にノロの家にお邪魔しました。ノロとは、集落の神事祭祀を司る神女のことで、村人の健康と豊作を祈り豊作に感謝する祭りを司る役目をもっています。琉球王国時代には首里王府から辞令を受けたノロが、それぞれの間切に数人ずつ配され、各自で数か所の神祭りを管轄していました。ノロの家の間取りは、一般民家と大きく違う点はないが、屋敷内にヒヌカンを祀るノロ殿内（ドゥンチ）といわれる建物があります。



ノロの家の次は、本部の民家にやってきました。私が見た限り家の中には仏壇だけ置かれていて住みたいと思うことができませんでしたが、とても質素なのでミニマリストには最適な家です。

近年の民家では、1889年、琉球王国時代の行なわれていた屋敷や家屋に対する諸制限令が廃止されたので、それまで規制されていた赤瓦が各地の民家にも使用されるようになりました。豚小屋兼便所にも赤瓦が使われていて贅沢です。



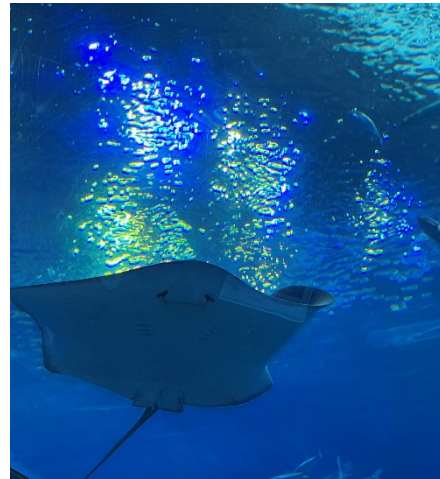
民家を見学し終わると、おもろ植物園にたどり着きました。桜が咲いていてウキウキしました。他には、草のような植物が生えていて素敵な場所でした。おもろ植物園を後にし、おしゃれな建物「じんぶん BOX」の中に入りました。そこでは、「おもろさうし」や祭祀における植物や魔除けの植物などの説明文を読み、とても勉強になりました。



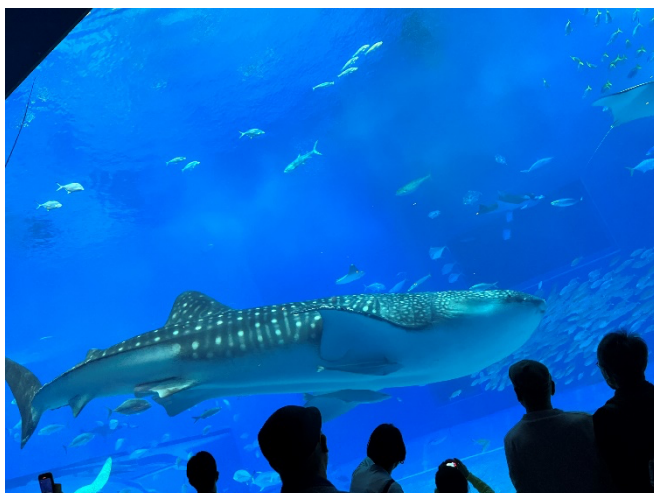
琉球王国時代は私からすると遠い昔のことで琉球王国について何もわからないが、当時あったとされている建物を実際に見ることにより、琉球王国時代の一部を知ることができ、いい経験になりました。

沖縄に来たらぜひとも行きたい美ら海水族館

前田ゼミはおきなわ郷土村を出た後、海洋博公園内の一番人気スポットの「美ら海水族館」に入館しました。美ら海水族館には、多くの種類の海や川の生き物たちに出会うことができ、心が癒されます。特に、エイの裏側は口がプリティでとても癒されます。

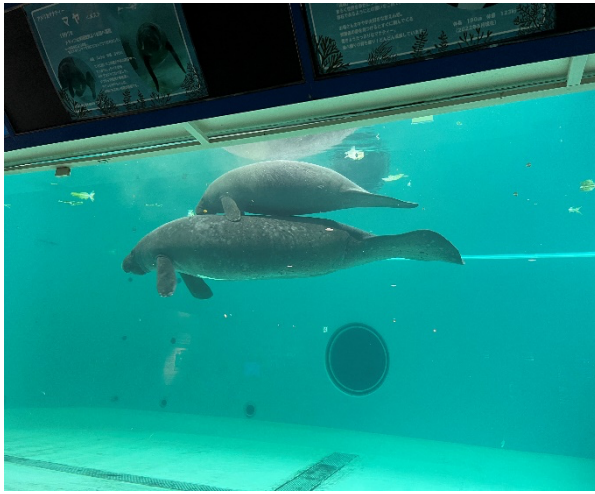


美ら海水族館メインの巨大水槽ではエイの裏側を見ることができるだけでなく、大きな大きなジンベエザメも見れます。ジンベエザメは体が大きいのに対して、つぶらな瞳を持っていてとても可愛いです。



個人的な水族館の可愛い生き物ランキング

- 1位 チンアナゴ
- 1位 エイの裏側
- 1位 イルカ
- 1位 マナティー
- 1位 ウミガメ
- 1位 その他



美ら海水族館ではアメリカマナティーを飼育しており、2021年6月16日には仔マナティーのキュウちゃまが誕生しています。親子のマナティーは離れないうちでずっと一緒にいて、とても可愛いです。今のうちにしか、仔マナティーを見ることはできないと思うので、沖縄に来たら是非ともマナティーの親子を見てほしいです。

沖縄県北部ぶらり旅を終えて

おきなわ郷土村では昔の建物を見て歴史を学ぶことができ、美ら海水族館では海や川の生き物たちに癒され、どれも滅多に出来ない良い経験ができて最高です。

今回、初めてゼミで遠出をして丸一日みんなと行動してみて、楽しかったうえに前回のゼミよりもみんなとの仲も深めることができたので良かったです。今回企画してくれたチームかりんと裏で頑張ってくださった前田先生たち、バスの運転手さんや玉城先生に感謝しています。次は、沖縄県から出て内地や海外に歴史を学びに行きたいです。